

2019年5月22日

日本学習社会学会会員 皆様

第16回大会実行委員会
実行委員長 北野 秋男

日本学習社会学会第16回大会のご案内 及び自由研究発表の募集要項

会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、日本学習社会学会第16回大会を日本大学文理学部で、2019年9月14日（土）～9月15日（日）に開催させていただくことになりました。

日本大学文理学部は、新宿から電車で20分ほど離れた東京都の世田谷区「下高井戸」「桜上水」に位置します。昔ながらの商店街と閑静な住宅街の中にキャンパスがあります。

日本大学は、2019年10月4日に創立130周年を迎えます。文理学部は、1901年に設立された高等師範科を前身に、現在では、人文系・社会系・理学系の3系統18学科の複合学部となり、そのメリットを活かした「文」と「理」の融合を特色とした教育と研究活動を行っています。また、近年においてキャンパスも大きくリニューアルされ、教育・研究環境も整いつつあります。是非、130年の輝きと共に、未来を創る日本大学文理学部へお越しく下さい。

今回、**基調講演**として、元文部科学事務次官の前川喜平氏に「安倍政権下の教育政策」というテーマで講演としていただきます。**公開シンポジウム**は、「学習社会における教育改革のゆくえ」というテーマで行います（別紙「日本学習社会学会第16回大会のご案内」参照）。シンポジストには、基調講演いただきました前川氏はじめ多方面の方々のご登壇くださいます。**課題研究**は、「多様化する子どもの生活背景に応じた学習」というテーマで設定しました。

また、**学会企画**として、島根県奥出雲町立高尾小学校の児童による「子ども落語」の実演を企画しました。

参加される皆さまにとって、多くの成果が得られる大会となるよう尽力する所存です。大会実行委員会一同、皆さまのご参加を心よりお待ち申し上げます。

「自由研究発表の募集要項」を同封しています。

発表申し込みの締め切りは6月24日（月）（必着）です。多くの会員のご発表をお待ちしております。